

令和元年6月19日(水)に開催した令和元年度第1回公立大学法人静岡文化芸術大学経営審議会の結果は次のとおりである。

1 議案

(1) 平成30事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)について

ア 趣旨

教育研究に関する事項について、教育研究担当の理事、法人運営に関する事項について総務担当の理事より説明があった

イ 主な意見

- ・ハラスメント相談窓口は外部など増やす方がよい。件数は少ない方がよいが、抑え込むのはよくない。
- ・本学の多文化共生の取組は非常に素晴らしい。また、大学と浜松商工会議所と地域が協働して行った「竜宮小僧プロジェクト」について、関東商工会議所連合会から「ベストアクション表彰」を受けた。

ウ 審議結果

審議を踏まえ、承認され、役員会に付託された。

(2) 平成30年度 事業報告及び決算報告(財務諸表等)について

ア 趣旨

事務局から、平成30年度 事業報告及び決算報告が説明と併せて、当該事業報告及び決算報告に関して、独立監査人と監事のそれぞれから監査報告書が提出されたことが報告された。

イ 主な意見

特になし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、承認され、役員会に付託された。

(3) 運営費交付金の算定方法見直しに伴う中期計画の変更について

ア 趣旨

事務局から、例年、対前年度予算の1%を減額されていた運営費交付金の算定方法が見直され、中期計画に係る成果指標の達成度及び目標達成に向けた取組に応じて、平成30年度予算を基準として増減されることとなった。これに伴い、中期計画から運営費交付金算定方法に係る記載を削除するという報告があった。

イ 主な意見

- ・指標成果項目は誰が決めたのか。
→大学課と協議して決定している。

ウ 結果

審議を踏まえ、承認され、役員会に付託された。

2 報告事項

(1) 前期公開講座「匠とデザイン」について

事務局から、7月に2回公開講座を開催する予定であり、既にそれぞれの講座へ80人強の参加申込があることが報告された。

以上により議事を終了した。